

事業所名

KOKOIRO

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

2 月

1 日

法人（事業所）理念		支援を必要とする子供たちの個の成長に合わせ、適切な支援を実施する。芽生え項目を逃さずできることを増やし、余暇の充実・将来の選択肢をひとつでも増やしたい						
支援方針		一人一人に合わせた学習・運動・余暇活動を行い、子ども達が心も体も健康に日常生活を送れる様に、様々な分野の専門職が1つのチームとなりお子様の発達を支援致します。預かり型ではなく、1回1.5時間～2時間の療育に、個別指導とグループ療育両方を実施します。また療育を頑張るのは当事者(子供)だけではなく、ご家族のお話を伺いながら、時には長時間過ごす園・学校とも連携し、児童のとりまく環境一丸となつての「理解ある支援」が必要だと考えています。正しい支援を受けることで、家庭内で起こるパニック等を軽減し、より良い親子関係を築く事ができるようサポート致します。また子供のころの楽しい思い出も大切にしたいと考えています。体験格差を無くす思いでイベント等は学校行事の様の雰囲気では無く『お友達の家を訪ねた』様な家庭的な雰囲気を大切にしています。						
営業時間		10 時	分から	18 時	分まで	送迎実施の有無	○あり	なし
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	日常生活・学校・その他社会生活における個々の課題の達成に向けて一人一人に合わせた支援を行います。OTの運動療育により、姿勢や体幹、運動機能の向上で日常生活における様々な動作の向上を目指します。						
	運動・感覚	粗大運動により筋力を高めるとともに、動作に必要なバランス機能や協調性を身につけ、身体的発達を促進します。また、日常生活動作に必要な手や指先を用いた微細運動も同時に取り入れ、多様な動きに適応出来る様支援致します。						
	認知・行動	TEACCHプログラムに基づいた構造化の実践で1日のスケジュールの提示を視覚で行い、今すべき行動の認知、見通しを持つ事、感情をコントロールし気持ちの切り替えが出来る様に支援を行っています。学校生活や社会生活において必要な一斉指示に注意を向けるスキル等の練習を一人一人に合わせた声掛けからスモールステップで練習し、成功を積み重ねる経験を支援致します。						
	言語コミュニケーション	コミュニケーションに困難があるお子様に対しては、言語・非言語によるコミュニケーションで関わりを持ち、信頼関係を築く事から始め、発語に繋がる様な支援を心がけています。まずは自分の要望を伝える練習から始め、会話の練習や発達と共に複雑化していく感情の表現が出来る様に一人一人に合わせたスモールステップで支援を致します。普段の関わりの中でSTによるお子様に応じた言語療法も行っております。						
	人間関係社会性	社会生活に必要なマナーやルールの理解を深めて行けるように余暇活動や小集団活動を通して、SSTの実践を行っております。他者とのコミュニケーションが苦手なお子様に対しては職員が代弁や仲介を行いながら状況や場面に応じた声掛け、他者の気持ちの理解を促す働きかけ等、小さな経験を積み重ねながら、社会性を少しずつ身につけて行ける様に支援を行っております。						
家族支援		契約時に公式LINEに登録して頂き、いつでも連絡できる環境にしています 必要な場合は学校の先生との連携を図ります（宿題でパニックを起こす場合等学校の先生や保護者の方と相談しながら進めます。みんなと同じ問題を解けない児童に対し我武者羅にやらせて勉強嫌いにするのはなく、焦らずスモールステップで児童の成長に合わせ個別対応を続ける事が大切だと考えています。）			移行支援		相談に応じて必要とする学校などの紹介	
地域支援・地域連携		基本、地域の学校に通いながら、習い事を通ったり、お祭りに参加したり、自信の力で「地域支援」「地域連携」のできる子供たちです。もちろん希望があれば「地域支援」「地域連携」をご自身でできるようにお手伝いします。			職員の質の向上		LITALICO研修動画契約 必要に応じて：外部研修・モンテッソーリ研修 社員ミーティング・web動画研修	
主な行事等		★ハロウィンパーティー    ★クリスマスパーティー    そのほか年齢に合わせたイベント						